

憲法破壊の「集団的自衛権」行使容認反対！

「安保法制懇」報告書を許さない！

戦争をさせない1000人委員会

5.20 院内集会

18：30～ @衆議院第一議員会館大会議室

講師：前田哲男さん（ジャーナリスト・軍事評論家）

安倍首相の私的諮問機関である「安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会」（安保法制懇）の報告書が、この数日中にも提出されようとしています。この報告書の内容を受けて、「政府方針」を示し、与党間協議に入り、「集団的自衛権」行使容認の「閣議決定」へと持ち込もうというのが、安倍首相の考えです。

私的な諮問機関の報告によって、さらに閣議決定だけで憲法解釈を変更することは、政府を憲法の制約の下に置くという大原則「立憲主義」を踏みにじるものであり、断じて許されるものではありません。

安保法制懇がこれまでの議論で示した「集団的自衛権」を行使するケースの4類型は「公海での米艦艇の防護」「米国を狙った弾道ミサイルの迎撃」などですが、軍事的常識からみてもおよそ現実には起こりえないものです。荒唐無稽な想定を前提にしながらいくら「必要最低限度の範囲内」などといった言い訳をしても、何の説得力もありません。何が何でも「集団的自衛権」行使への道を開きたいというだけのことなのです。

今回、ジャーナリスト・軍事評論家の前田哲男さんにお話しいただき、この「安保法制懇」報告書の問題性を明らかにしたいと考えます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※参加無料です。会館入口で入館証をお配りします。

※集会終了後（20時ころ）から官邸前で抗議行動を行う予定です。



**戦争をさせない
1000人委員会**
Anti-War Committee of 1000

101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル3階

<http://anti-war.info> mail:info@anti-war.info tel:03-3526-2920 fax:03-3526-2921